

熊本地震に備える

～防災講演会～



日時：2016年6月25日（土）

午前の部：9時～正午 午後の部：1時～3時

場所：熊本大学教育学部1階1C教室（附属小ではありません）

熊本地震から2ヶ月がたちました。余震は収まったものの、学校や地域社会に課せられたものは大きいと言えるでしょう。熊大情報教育研究会では、震災という貴重な経験を風化させない研究に取り組みたいと考えています。特に、今回は、宮城県での震災体験を生かしながら地域おこしの活動を行っている柳原志保さんの講演を企画いたしました。午後からの参加も可能です。どなたでも参加できますので、ふるってご参加ください。

主催：熊本大学教育学部情報教育研究会
D-project（デジタル表現研究会）
参加費：200円

※午前のみ・午後のみでの参加も可能です。
※パソコンやタブレット端末をおもちの方はご持参ください。

参加申込み：事前にメールで山口修一まで
yamashu2jp@yahoo.co.jp

午前の部 9時～正午

1) 山口先生のICT活用ミニ講座

山口修一副会長によるiPadの仕事での活用術です。

2) アクティブラーニングで防災教育を学び合う

iPadを使いながら防災教育について参加者で考えていきます。

午後の部 1時～3時

防災講演会 講師 柳原志保（歌うママ防災士）



1972年宮城県多賀城市生まれ。東日本大震災で自宅が大規模半壊し、二週間体育館で避難所生活を送る。2012年熊本へ移住し和水町在住。和水町地域おこし協力隊として3年間活動。現在は子育てをしながら男女共同参画や婚活サポートなどで活躍する地域に飛び出す現役お母さん。ママ目線での防災講演会を多世代に行っており、講演回数は70か所以上。yahooljapan防災アプリCMやテレビタレントコメンテーターなどメディアにも多数出演。メンタルコーチ&心理セラピスト1級。